



ふれあい

2014年4月
現在の会員数
男性 1,245名
女性 483名
合計 1,728名

2014年/4月
141号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2 ふれあい会館2F/TEL042-366-2322



第3回 ふれあい作品展



府中市市制施行60周年カウントダウン記念(2月1日撮影)

●目次

- 新・旧事務局長あいさつ
事務局職務分担 2
- 役員・班長懇談会開催 3
- ふれあい作品展開催 3
- 四谷、中央A・B地域合同懇談会 4
- 出張入会相談会開催 5
- 働く会員の職場訪問 5
- 安全推進大会 6
- 各地域のボランティア活動 6
- お知らせ・行事予定 7
- シルバー俳句・川柳 7

退任のごあいさつ

前常務理事兼事務局長 渋谷 彰



若葉の緑もすがすがしい季節となりましたが、会員の皆様には健やかに過ごすごしのことと存じます。さて、私は平成26年3月末をもって常務理事兼事務局長の職を退

任いたしました。

在任中の5年間は、公益法人への移行や作業所の移転、適正な就業への対応など、センターの転換期でありましたが、会員の皆様方にご指導、ご協力いただき大変ありがとうございました。

今後、微力ながらセンター事業に貢献してまいりたいと思っております。会員皆様におかれましては、健康に充分留意され、心豊かで明るい人生を過ごされることを祈念いたします。

新事務局長就任ごあいさつ

松田 肇



4月1日に事務局長に選任され、責務の重大さに身の引き締まる思いがしております。

アベノミクスによる経済成長戦略により、社会経済状況は上向いてきたとはいえ、4月からの消費税の3%ア

ップなどもあり厳しい状況が続き、当センターの事業にも大きな影響があるものと認識しております。

2月に閉会したソチ冬季五輪では、日本人選手の大活躍が感動をもたらしましたが、60歳を過ぎても新たな仕事に一生懸命に取り組み姿も、同じように周囲の人々に感動を与えていると思います。このような、就業の場の確保に向け就業の開拓に取り組む、当センターの運営に少しでも貢献できるように努めてまいりますので、皆様のご協力をお願いします。

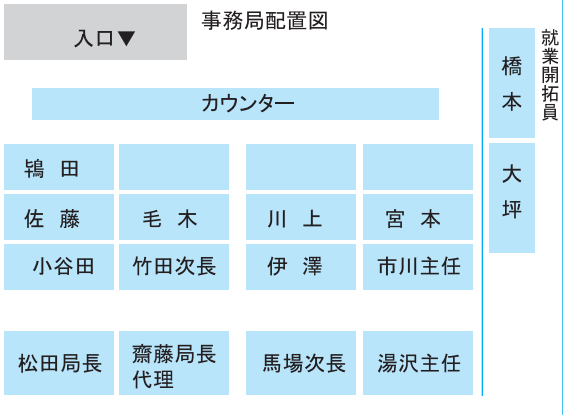
事務局の職務分担が変わりました

- ・齋藤事務局長代理
センター運営全般
- ・馬場次長
総務委員会担当、法人運営関係、管理・庶務・財務事務全般、公共事業
- ・竹田次長
業務委員会担当、公共・民間施設清掃、植木剪定、お助け隊、書道教室、刃物研ぎ事業

- ・湯沢主任
広報委員会担当、会員入退会・面接会・事業実績統計、筆耕、公共・民間事業
- ・市川主任
経理担当、予算・決算、補助金職員給与、税務関係
- ・伊澤
地域委員会担当、公共施設管理、自転車整理、大工、襖張り、

- 学習教室
- ・小谷田
安全委員会担当、公共・民間施設清掃除草、ケナフ名刺、パソコン教室、シルバー保険事務
- ・佐藤(嘱託)
家事援助サービス、和裁・洋服リフォーム、布団乾燥事業、着付け
- ・毛木(嘱託)
民間事業所日常清掃
- ・川上、鴫田、宮本(臨時職員)
「事務補助」

事務局配置図



平成26年役員・班長 懇談会開催

第一部 来賓との顔合せ・懇談会

去る1月17日(金)正午から恒例の平成26年新年役員・班長懇談会がコンチネンタルホテルで高野律雄府中市長をはじめ高野政男市議会議長、比留間副議長、小山、鈴木都議会議員を来賓に迎え総勢80名が一堂に会して開催されました。

棟方会長の年頭あいさつに続いて高野律雄府中市長から当センターの高い技術力と豊富な経験、地道な努力で地域の安全と快適な生活が守られてきたことに対し謝辞がありました。また府中市は本年4月1日に市制60周年を迎えること、今年の干支は「午」で飛躍の年にしたい、とのあいさつがありました。

続いて高野市議会議長のあいさつ、小山都議会議員、鈴木都議会議員のあいさつ、比留間府中市議会議長の発声で乾杯が行われ、懇談に入り、市長はじめ来賓の方々の熱唱も披露されました。

第二部 情報交換会

田嶋地域委員長の開会あいさつがあり、智田理事の司会で各地域

委員による活動報告がありました。地域懇談会は殆どの地域で9月、11月に開催され、懇談会の活性化にご苦労、努力されている様子ご紹介されました。

地域ボランティア活動では市の美化のため全地域で学校・公園周辺の清掃を定期的に行っている様子が報告されました。いくつかの地区ではそれぞれ学校長から感謝の言葉が寄せられ、益々張り切って活動に参加したとの報告もありました。

最後に松本副委員長から、本年はじめての試みとして地域委員による報告会を実施して種々の手法で地域を活性化していきたい、今後の活動に期待するとのあいさつで閉会しました。



第3回 ふれあい作品展開催

平成24年から始まった「ふれあい作品展」が3回目を迎え、2月28日(金)から3月3日(月)までの4日間、府中グリーンプラザ5階展示ホールで開催されました。

市民高齢者(60歳以上)を対象に、自主的な文化活動(絵画、書、写真、彫刻、工芸等)に発表の場を提供し、活動の成果を披露したい、相互の交流を深めようという、センター主催の作品展です。

今年度は57点(内、会員の方の応募が21点)の応募がありました。彫刻・工芸が9点、書道が6点、絵画が36点、写真が6点です。例年より出品が少なかったのですが、力作揃いの作品ばかりで見応えのある作品展となりました。延べ413人が訪れ、皆さん熱心に鑑賞されました。足を留める方が多かった作品は、市制60周年にちなんだ「60年前の私達」という表題の人形です。昭和30年頃の子供達の様子を精巧に再現していて、当時を懐かしむ姿も見られました。またユニークな表題も多く、「ナス花には無駄がない、人生にも無駄はない」、「何時も待つてくる」、「Andes No.2

新大陸発見後の惨状」など、表題から作品に興味を湧いてくる楽しい作品もありました。



四谷地域懇談会

2月23日、午後1時から四谷公会堂で「平成25年度第2回四谷地域懇談会」が開催されました。四谷地域は年に2回懇談会を行って、今回の出席者は36名でした。

最初に渋谷局長から「センターの状況」の説明がありました。「仕事量も減り、センターの会員も減少し、厳しい環境になっている。各会員においては常に、安全・事故防止のための自己管理が必要」とのお話でした。

続いて、松本理事から「地域活動の現状と方針」について、「ボランティア活動をを行うことで、地域の方たちへのセンターの存在感を高め、仕事拡大につなげたい」とのことでした。

林崎地域委員から「四谷地域の活動状況報告」があり、四谷地区は、地域懇談会への関心も高く、出席者も多いと説明されました。

その後、前任者あいさつと、お菓子を食しながらの歓談で、全出席者からの一言紹介を行ないました。

出席者からの要望として、「会員スキルの現況調査を通じての業務

拡大の必要性」が提起され、局長から「前回調査から大分経つてるので、検討したい。但し自己申告なので客先要求に合わないケースもあり、注意が必要」との回答がありました。

また、多摩川清掃ボランティアでは、各地元地域での多摩川清掃活動を希望すれば、センターボランティア活動として検討・承認したいとのことでした。

最後に「ビンゴゲーム」があり、数字が読み上げられるたびに一喜一憂の声が上がりました。最初に「ビンゴ」を獲得された方は松本理事で、用意されていた賞品の中から気に入ったものを選んでおられました。



中央・B地域合同懇談会

3月16日春うらかな日曜日、中央文化センターの大広間を一杯に埋めて、A・B地域合同の地域懇談会が、棟方会長、渋谷常務理事、松本・智田理事が同席され、80余人が一堂に会して、盛大に開催されました。

会は芝辻地域委員の司会ではじまり、本年度のボランティア活動の総括報告がなされ、会長あいさつ、常務理事の「センターの現状と課題」が説明されました。続いて全会員から自己紹介と現状について日頃の就業の場での苦勞が披露され、発表のみでも一時間半に及び、どれも貴重な発表でした。



それから主催者側で準備したお弁当を食べ、休む間もなく、午後には介護センターの指導員による府中音頭を振り付けた高齢者健康維持体操が行なわれました。体操をするには少し狭い場所でしたが、皆さん一生懸命に体を動かしていました。

その後カラオケ大会に移り、それぞれが自分の十八番を熱唱しておられ、プロ級の歌が3時まで続きました。

懇親を深め、楽しい一日を過ごされたことと思います。

会場中央には会員の方が作られた「中央・B地域合同懇談会」と大書した筆書きが貼られ、各参加者には班長さんの作られたネームプレートが用意されていて、開催に当たった委員・班長さんのご苦勞に感謝申し上げます。



出張入会相談会が 市役所で開かれる

1月22日(水)と23日(木)の両日、10時から16時まで入会相談会が市役所の市民談話室に出向き開かれました。

市の広報紙「ふちゆう」に掲載された「健康で働く意欲がある60歳以上の市民が対象」の文面をご覧になった方々の関心も高く、オープン後一時間程で6〜7名の方々が相談に訪れました。女性の方々



も多く見受けられ、相談者は2日間で19名でした。

就業希望者は、定年間もない方、時間の余裕が出来て地域貢献をしたい方、ご主人がセンター就業中なのでご自身も入会して仕事をしたい方等々、働く意欲をお持ちの皆さんが相談に訪れました。

皆さんの熱意ある質問に、総務委員の6名の方々が交代で、就業までの手順や希望職種の状態を懇切丁寧に説明対応されていきました。

「働く会員の職場訪問」 お助け隊

「お助け隊」は一昨年夏、晴見町ふれあいショップ「ゆうゆう」を受付拠点としてスタートしました。

現在、隊員数は75名、仕事の依頼は平成25年度は約90件と、少しずつ増えてきました。リピーターのお客様や、民生委員・包括支援センター等のお声かけで徐々に広がってきています。

今年1月より、お客様と仕事を

仲介するコーディネーターを会員の中からお願いし、月・火・水・金曜日の週4日「ゆうゆう」に常駐することになりました。依頼の電話を受けた時のきめ細かな対応がとてもスムーズになり、お客様からも好評で、作業をした隊員も達成感を持たれています。

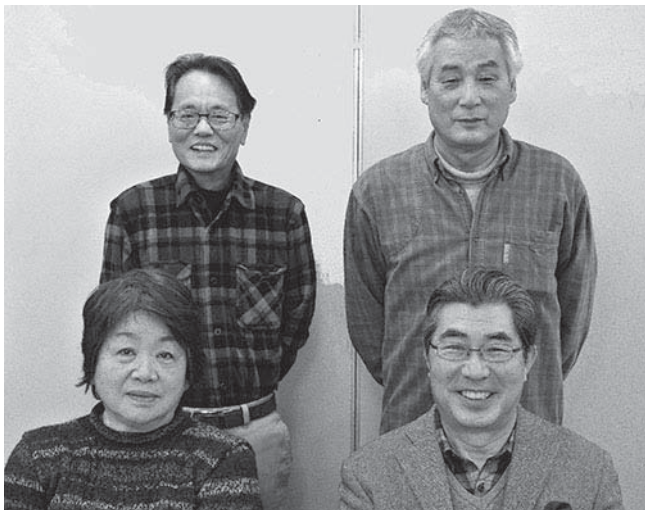
今後はお客様に喜んで頂ける仕事内容の充実や市内全域へのチラシの配布等の活動を進めていきたいと思っております。

会員の皆様のご支援ご協力をお願い致します。

お助け隊にご依頼があった
鳥かごの組み立て



「お助け隊」コーディネーター



第16回安全推進大会

1月24日(金)ふれあい会館にて安全推進大会が開催され、会員27名の参加がありました。

会場の第4会議室は講習と体操が効果的にできるよう、机と椅子が片付けられて参加者用の椅子が半円形に並べられていました。

参加者は入口の受付で事前に渡された体調確認票を提出し、指定の席で注意事項に従い体操の準備をして着席しました。

安全委員会の澤村委員長の開会のあいさつがあり、東京しごと財団の指導講師と3名のインストラ



クターの指導で講習と実技が開始されました。

今回の体操は「筋力アップで転倒防止」と題した会員向けの内容です。筋肉の働きの話と高齢者の歩行の特徴や注意点が説明され、バランス力・足腰の筋力・足指の力などに重点を置いた「椅子を使った簡単体操」が指導されました。

3名のインストラクターの方が受講者の間を回り、細かい動きまで指導があり効果のある実技となり、参加者から体が軽くなったとか、手足が温まったなどの感想があり効果が確認できました。簡単な体操でも毎日続けることが大切とのご指導がありました。

各地域のボランティア活動情報

センターの各地域ではボランティア活動を行っておりますが、今回はその中から、清掃で学校から感謝をされた2件を紹介します。

★四谷地域(林崎地域委員)

四谷小学校校長からの謝意が掲載

四谷小学校と第八中学校周辺を11月16日と12月14日の2回清掃しました。足りなかった清掃用具なども学校から貸して頂き、たくさんの方の落ち葉を集めました。

後日「四谷小学校だより平成25年12月号」にこのボランティア清掃が取り上げられ、学校長からの「お礼」文が掲載されました。これから地域に役立つ、喜んで頂ける活動を続けます。

お礼

11月16日に、府中市シルバー人材センターの方が四谷小の周りの落ち葉掃きをしてくださりました。大量の落ち葉を掃いてくださり、学校の周りはとてもきれいになりました。心より感謝申し上げます。

また「子供たちがあいさつしてくれた」とのお褒めの言葉をいただきました。今後とも地域の方々にもあいさつのできる子供たちを育ててまいります。どうもありがとうございました。

★紅葉丘地域(橋本地域委員)

第二中学校校長から感謝の言葉

第二中学校周辺を10月20日、11

月17日、12月10日の3回清掃をしました。立派な桜並木があるので落ち葉も大変な量でした。先生方からも清掃参加申し入れがあったり、学校長から激励を頂いたりセンターと学校とが一体となった活動として根づいています。清掃後、学校長からお礼の言葉を頂きました。今後も地域との良好な関係を保つ活動にしていきたいと思



事務局からのお知らせ

自転車競技大会のお知らせ
毎年恒例の小学生・高齢者自転車競技大会を開催いたします。

日時 5月24日(土)

午前10時30分より
午前10時集合

場所 府中市立府中第三小学校
校庭(片町3の5)

内容 6名1チーム 2チーム
計12名参加

実技：設定されたコースを、自転車の交通ルール・マナーに沿って正しく乗ることができるかを競います。
学科：自転車に関する交通ルールについて、○×形式の筆記テストを解きます。

「府中シルバー会員親睦会」発足のご案内

「府中シルバー会員親睦会」が有志の方々の計らいで発足します。

第一回懇談会を

6月27日(金)、グリーンプラザ展示ホールで開催しますので、奮ってご参加ください。

詳細は班長メール便でお届けするチラシをご覧ください。

平成26年 第65回 定時総会の開催について

当センター定時総会を次の日程で開催します。

詳細につきましては、改めて通知いたします。

公益社団法人

府中市シルバー人材センター

第65回定時総会

日時

平成26年6月20日(金)午後1時

場所

府中の森芸術劇場
ふるさとホール

新規事務局職員採用

4月1日付で事務局の臨時職員に採用されました。よろしくお願いたします。

事務局

毛木真理子さん 就業開拓推進員
大坪 弘さん



職員の退職

3月31日付で、嘱託職員のみ三好道雄さんが退職されました。3年間お疲れさまでした。

平成26年度主な行事予定

実施月 行事名

4月 地域懇談会

(実施期間 4月～10月)

多摩川ボランティア清掃(13日)

在会年数別会員研修(25日)

5月 自転車競技大会(24日)

6月 地域班長会議(2日)

第65回定時総会(20日)

会員懇談会(27日)

7月 第1回安全推進大会(18日)

8月 商工まつり(8～10日)

9月 交通安全パレード(13日)

10月 府中市シルバー人材センターフェア(22～23日)

けやき並木清掃ボランティア(24日)

在会年数別会員研修(27～29日)

11月 府中NPOボランティアまつり(29～30日)

1月 役員班長合同懇談会(15日)

第2回安全推進大会(23日)

2月 第4回ふれあい作品展(20日～23日)

シルバー俳句

華子句碑 前にはころぶ 寒中梅
春の雪 古刹の和合 下駄の上

谷川和子
終い風呂 ほんのり温し 柚子ひとつ
色街を 溶かして巡る 小春かな

岡 莞珪
川柳
八十路越え ベンの手習い 春日和

伝統の 着物の姿や 卒業期 沼 さく

七回目 跳ねる気もある 年男 安倍 将
春浅し 往時を偲ぶ 絹の道

(会員からの川柳・俳句を募集しています。)

編集後記

平成26年度を迎え新たにセンターの事務局長の交代並びに各職員の役割も変わり会員活動への気持ちも新たになりました。年頭の役員・班長懇談会に始まり、「ふれあい作品展」も催され4月からまた新たな事業活動に入りました。6月に開催の定時総会では今年度の事業計画・予算が議決され各職群やボランティア活動が展開されていきます。

(広報委員会 徳田)



中央A・B地域懇談会



中央A・B地域懇談会



出張入会相談会



安全推進大会



役員・班長懇談会 棟方会長



役員・班長懇談会



ふれあい作品展



市民講演会「シニアのためのファッション講座」